

月刊 G S I マップニュース

第107号 4 ページ

平成 13 年 8 月 25 日発行

あ
て
先

様

通
信



トピックス

■ ホームページによる地磁気測量成果の公開開始

国土地理院は、インターネットを通じた測量成果の公開を推進していますが、地磁気測量の成果についても国土地理院測地部ホームページ(<http://vldb.gsi.go.jp/sokuchi/geomag/>)で公開を開始しました。

国土地理院では、全国各地の地磁気の分布とその経年変化を求めることを目的として、全国の地磁気測量を行っています。今回、公開するのは、鹿野山測地観測所、水沢測地観測所および江刺観測場における地磁気連続観測と航空磁気測量の成果です。その内容は、地磁気連続観測における地磁気の各成分（水平分力、偏角、鉛直分力、全磁力）の毎時間値、毎分値および航空磁気測量図のグリッドデータなどです。

地磁気測量成果は、広く地球科学の資料として用いられるほか、地殻応力の変化やマグマの活動の信号を捉えている可能性がありますので、地震予知研究、火山噴火予知研究などの資料として、研究者に利用されることが期待されます。

なお、そのほかの地磁気データについても、早期に整理・解析後順次公開する予定です。

■ 北海道駒ヶ岳および樽前山に G P S 火山変動リモート観測装置を設置

国土地理院は、平成 8 年 3 月の小噴火以来、火山活動が活発化している北海道駒ヶ岳および平成 11 年 5 月以降、高温状態が続いている樽前山の地殻変動を監視するため、8 月 4 日に北海道駒ヶ岳の三等三角点「馬ノ背越」近傍に、8 月 5 日に樽前山の三等三角点「樽前山」近傍に G P S 火山変動リモート観測装置(R E G M O S)を一基ずつ設置しました。

現在、北海道駒ヶ岳および樽前山周辺には、既に G P S 連続観測点（電子基準点）を設置していますが、今回の R E G M O S の両火山山頂付近への設置により火山活動にともなう地殻変動を監視する体制が強化されました。

主 な 記 事

新刊情報 — 平成 13 年 10 月 31 日、11 月 1 日新刊地図案内 2 ~ 4

つくば便り — 航空レーザ測量用カリブレーションサイトを設置 4
平成 13 年度地理情報モニター募集 4

■ 開聞岳ほか 3 山について、「日本の山岳標高一覧」の標高などを訂正

国土地理院は、ホームページ (<http://www.gsi.go.jp/MAP/MOUNTAIN/mountain.html>) で公表している「日本の山岳標高一覧 - 1 0 0 3 山 - 」のうち、信夫山、安達太良山（鉄山）、大峯山、開聞岳の最高地点の標高などを 8 月 8 日に訂正しました。

今回訂正したのは、一般の方などからの情報により調査した結果で、標高は大峯山が 10 m、信夫山が 3 m、開聞岳が 2 m それぞれ高くなり、安達太良山（鉄山）については、最高地点の位置を訂正しました。

この「日本の山岳標高一覧 - 1 0 0 3 山 - 」は、全国的に著名な山を始め、登山やハイキングの対象となる山、歴史的イベントに関係する山、施設や遺跡のある山、詩や歌・小説などに取り上げられている山、姿・形の美しい山、高い山、目標となる山などを対象として、可能な限り正確な最高地点標高やその位置の調査を行い、その結果をとりまとめたものです。

■ 日中共同研究・国際運営委員会開催

7 月 29 日、中国・北京市にある科学技術省国家リモートセンシングセンター G I S 研究所において、「環境・防災時空間情報システム基盤の日中共同研究」の国際運営委員会が開催され、国土地理院から明野情報普及課長ほか 2 名が出席しました。

本共同研究は、文部科学省・科学技術振興調整費による国際共同研究総合推進制度・二国間型国際共同研究として、平成 12 年度から 2 年間の計画で中国と共同研究を実施しているものです。日本からは国土地理院以外に京都大学防災研究所ほか 6 機関が参加しており、国土地理院は、日本側の代表研究機関として、共同研究のとりまとめも担当しています。

国際運営委員会では、時空間情報システムおよびそのほかの関連研究について、各機関から昨年度の研究成果の報告と今年度の計画について活発な議論が行われました。次回の国際運営委員会は、今秋、京都で開催される予定です。

新刊情報

地図の価格と購入方法

[主な地図の価格]

1万分1地形図(5色)	450
2万5千分1地形図	270
5万分1地形図(4色)	290
20万分1地勢図	320
50万分1地方図(4色)	650
100万分1日本	650
100万分1国際図	890
300万分1日本とその周辺	890
1万分1火山基本図	590

(円：消費税込み)

[購入方法]

国土地理院刊行の地図を取り扱っている全国の書店等でお買い求め下さい。また、通信販売を利用することもできます。通信販売のお申し込みは下記へ。

(財)日本地図センター

普及販売部

〒153-0042

東京都目黒区青葉台4-9-6

TEL 03-3485-5414

国土地理院の刊行地図に関するお問い合わせは下記へ。

国土地理院地理情報部

情報管理課生産管理係

〒305-0811

茨城県つくば市北郷1番

TEL 0298-64-6876

数値地図の価格と購入方法

[価格:1枚(消費税込み)]

FD : 6,000円

CD-ROM : 7,500円

[購入方法]

数値地図を購入する場合は、下記へ直接お申し込み下さい。また、国土地理院の地図を取り扱っている書店でも取り次いであります。

(財)日本地図センター

普及販売部

TEL 03-3485-5414

刊行地図面数

(平成13年4月1日現在)

1万分1地形図	286面
2万5千分1地形図	4,341面
5万分1地形図	1,291面
20万分1地勢図	130面

新刊地図案内

平成13年10月31日、11月1日刊行予定

○平成13年11月1日刊行

1万分1地形図(四六半裁判折図5色)9面

図名	地図番号	実施年・種別	備考
武蔵小杉	東京 7-2-3	12年 修正	丸子橋の完成
鶴見	" 7-2-4	"	横浜マリノスサッカーグラウンドの撤去
溝の口	" 7-3-2	"	多摩区役所の完成、多摩水道橋の完成
鷺沼	" 7-4-1	"	武蔵工業大学横浜キャンパスの完成
新横浜	" 7-4-2	"	都筑IC及び都筑PAの完成
荏田	" 7-4-3	"	横浜青葉ICの完成
青葉台	" 7-4-4	"	中原街道の拡幅
南港	和歌山 9-1-4	"	建物の増加
岸和田港	" 10-3-1	"	阪神高速4号湾岸線の供用開始

2万5千分1地形図(証判3色)60面

図名	地図番号	実施年・種別	備考
東円朱別	根室 13-4	12年 改測	
茶内	" 14-3	"	
北見相生	北見 3-2	12年 修正	一般道の拡幅
陸奥別	" 8-1	"	一般道の拡幅
上利別	" 8-4	"	一般道の拡幅・改良
ウタキヌリ	帯広 1-4	"	一般道の拡幅・改良
ひろ尾	広尾 11-3	"	国道336号の一部区間4車線拡幅、広尾本通簡易郵便局の完成
お田	" 13-2	"	一般道の改良、歴舟川の流路変更
札楽古	" 15-1	"	西広尾川の堰の完成
しほ山	夕張 岳 3-2	"	一般道の改良、芽室川・渋山川・久山川・手洗川の改修
丸森	福島 島 1-4	"	一般道の改良
磐城草野	" 2-4	"	一般道の改良
お高	" 3-2	"	一般道の改良
ほ原	" 6-3	"	境界変更(福島市・霊山町) 広瀬川の河川改修
ふね船	" 8-3	"	三春浄水場の完成、歴史民俗資料館の表示
山	" 16-1	"	愛宕川の河川改修、安積山麓牧場の完成
川	白河 1-4	"	国道399号の拡幅
みづ石	" 2-3	"	一般道の完成・拡幅、小玉ダムの完成
お野新町	" 5-1	"	小野新町郵便局の移転
田母神	" 5-3	"	国道349号の指定解除(小野新町二本木付近)
下市	" 6-1	"	一般道の拡幅、遠野トンネルの完成
磐城新宿	" 6-4	"	国道349号の改良・バイパス一部完成、一般道の拡幅
かみ平石	" 7-1	"	国道289号の経路変更、辺栗トンネルの完成
磐城金山	" 10-4	"	国道289号の指定解除、一般道の拡幅
上小屋	" 13-2	"	国道118号の改良、一般道の改良
那須湯本	" 14-3	"	一般道の改良、黒川の河川改修、堀川ダムの完成
井出	" 1東-3	"	一般道の拡幅
しも浅見	" 1東-4	"	道の駅ならはの建設中、富岡警察署広野派出所の完成
くに吉	大 多 喜 9-3	"	落合川の河川改修

(次ページに続く)

表の見方

用紙の大きさ
 証判 460 × 580
 菊判 636 × 939
 四六判 788 × 1091
 四六半裁判 520 × 738
 (単位 mm)

地図の名称で、その地図中に表示されている地名の中で最も著名なものを採用することが多い。山、湖沼、岬、島などの名称を採用することもある。

地図の地球上における位置を示すもので、分類するのに便利のように系統的につけてある。2万5千分1地形図と5万分1地形図の地図番号の中の名称はその地形図が含まれる20万分1地勢図の図名。

地図の現地調査を実施した年、若しくは編集を行った年。

修正測量の略称で、地図を定期的に全面修正する測量。

すでに作成された2万5千分1地形図を新たに作成しなすこと。

部分修正測量の略称
で、定期修正とは別に、1

万分1地形図及び2万5
 千分1地形図の表示事項
 の一部に、現況との顕著
 な相違が生じた場合に、
 応急的に修正する測量。

5万分1以下の縮尺の
地図の部分修正。

2万5千分1地形図とその他の資料を用いて道路・家屋・等高線等の表示事項を取捨選択するなどして、5万分1地形図を作成すること。5万分1地形図から20万分1地勢図等を作成する場合も同様。

修正事項等の中から特徴的なものを1~2選んで示した。

図 名	地 図 番 号	実施年・種別	備 考
浦河 ^{かわ}	NK-54-9	12年 修 正	二風谷ダム・浦河ダム・札内川ダムの完成

- 3 -

新刊情報

(前ページより続く)

○平成13年10月31日刊行

数値地図2500(空間データ基盤)CD-ROM1面

図名	備考
おおいた大分	

○平成13年11月1日刊行

数値地図2500(空間データ基盤)CD-ROM3面

図名	備考
ひろしま 島、福 岡 - 3、沖 縄	

新刊地図案内の訂正

マップニュース第106号(平成13年7月25日発行)に掲載した、平成13年10月1日刊行予定の2万5千分1地形図「川島」(徳島12-4)は12月刊行に延期します。

また、新たに2万5千分1地形図「東京南部」(東京3-3)を10月1日刊行に追加します。

つくば便り

■航空レーザ測量用キャリブレーションサイトを設置

国土地理院は、航空レーザ測量用機器のキャリブレーションサイト(性能試験を行う場所)をつくば市内に設置しました。

航空レーザ測量とは、航空機(ヘリコプターも含む)に微弱のレーザ光を発射する機器を搭載し、地表からのその反射波を解析することにより、土地の起伏等を高精度に計測することが可能な新しい技術です。

この技術を利用すると、地上測量を行うことなく一定の範囲のデータを迅速に取得できることから、特に公共測量への活用が期待されています。しかし、そのためにはまだ詳細な技術的検討を行う必要があります。

今回設置したキャリブレーションサイトを利用することにより、機器の機体取り付け時のずれや受光レンズによる歪みなどの誤差要因を補正し、それらの影響を除いてデータを論ずることが可能となったことから、今後、国土地理院が行う精度検証に活用していく予定です。

■数値地図2500(空間データ基盤)北海道-4、岩手、山形を刊行

国土地理院は、8月1日、「数値地図2500(空間データ基盤)」北海道-4(北海道の46市町の都市計画区域1,592km²)、岩手(岩手県の33市町村の同区域2,016km²)、山形(山形県の33市町の同区域984km²)のデータをCD-ROMに収録して刊行しました。このうち、岩手、山形は初めての刊行です。

数値地図2500(空間データ基盤)は、コンピュータ上で地図と各種の統計情報を関連付けて扱うGISを構築する際の基盤となる地図データです。

GISは、行政をはじめ、企業、個人の活動の様々な側面において、生活空間を支える基盤技術として幅広い利用が期待されているものです。数値地図2500(空間データ基盤)を利用することにより、GISの構築がより容易になります。

この数値地図2500(空間データ基盤)(消費税込み価格7,500円)は、国土地理院の地図を扱っている全国の書店又は(財)日本地図センターで購入できます。

■夏休み子供企画「地図と友達になろう」を開設

「地図と測量の科学館」では、夏休み子供企画として、地図記号クイズラリー・学習コーナー「地図と友達になろう」を8月6日から11日まで開設しました。

この企画は、つくば市近隣の小・中学生などを対象に「地図に親しむ機会をもってもらいたい」という目的で夏休みの期間中に開設しました。

地図記号クイズラリーでは、地図記号が掲げられている国土地理院構内の20地点を順番に歩き、記号と名称を記入しゴールするものです。また、クイズラリーで記号の名称がわからない場合には、学習コーナーで調べて答えを記入するようにしました。

期間中は、家族連れの小・中学生など333名が参加しました。

■平成13年度地理情報モニター募集

国土地理院は、「平成13年度地理情報モニター」を募集しています。

地理情報モニターとは、国土地理院が今後提供する地理情報の内容、提供方法などに関する意見・要望・提案を寄せていただくボランティアです。

モニターの方からお寄せいただいた意見などは、国土地理院の提供する地理情報を、より社会に役立つものとするための参考とさせていただきます。

以下の要項で募集しています。

〔応募期間〕平成13年8月16日～9月15日

〔募集人数〕200名程度

〔応募資格〕15歳以上の個人又は団体

〔委嘱期間〕平成13年11月1日～平成14年3月31日

〔報酬〕ボランティアとして無報酬

〔応募方法〕募集期間中に国土地理院のホームページ(<http://www.gsi.go.jp/>)の「What's new?」をご覧ください。

〔発表〕10月中旬に委嘱状の発送をもって発表に代えます。

〔問い合わせ先〕〒305-0811 茨城県つくば市北郷1番
国土地理院 地理情報部情報管理課
TEL0298-64-6875(直通)

編集 国土地理院ニュースレター編集委員会

発行 国土交通省国土地理院地理情報部

〒305-0811 茨城県つくば市北郷1番

TEL 0298-64-1111 FAX 0298-64-1239

連絡先: 情報管理課生産管理係

国土地理院ホームページのURL

<http://www.gsi.go.jp/>

このニュースレターは、再生紙を使用しています。